

令和元年度第10回小樽商科大学学長選考会議 議事要旨

日時： 令和2年1月15日（水）15：00～17：10

場所： 小樽商科大学第2会議室（事務棟2階）

出席者： （学外委員）上林 猛，佐藤一彦，福田恭一
（学内委員）尾形弘人，沼澤政信，平沢尚毅

欠席者：

陪席者： 石橋監事，小嶋事務局長，総務課長，総務課総務係長

議事に先立ち，前回（12月11日）開催の令和元年度第7回小樽商科大学学長選考会議の議事要旨の確認が行われた。

審議事項

1. 議長代行の選出について

佐藤議長から，議長代行の選出について，本年度は，片桐前委員に議長代行を務めていただいていたが，片桐前委員が，学長候補予定者に選出されたことに伴い，委員としての資格を失ったことから，改めて議長代行を選出する必要がある旨発言があった。続いて，尾形委員にお願いしたい旨提案があり，審議の結果，議長の提案どおり承認された。

報告事項

1. 得票上位2名の候補者についての意向投票（決選投票）の結果について

総務課長から，報告資料1に基づき，得票上位2名の候補者についての意向投票（決選投票）の結果について報告があった。

審議事項

2. 小樽商科大学学長選考のその後の扱いについて

佐藤議長から，小樽商科大学学長選考のその後の扱いについて，審議願いたい旨発言があり，議長案として次の2案が提示された。

<A案>これまですでに3回の意向投票を実施しており，教職員からの意向聴取は十分に行われたため，意向聴取を終えたものとし，学長選考規程第15条の規定に基づき，学長予定者の選出を行う。

<B案>得票同数の者について，再度意向投票（再々決戦投票）を実施する。

審議の結果，A案とすることが承認され，決定内容については，審議資料2に記載し，公示及び

通知することとされた。

3. 小樽商科大学学長予定者の選出について

佐藤議長から、小樽商科大学学長予定者の選出について、協議願いたい旨発言があり、意向聴取の結果、所信、面談の結果を踏まえて協議を行った結果、全会一致で、穴沢 眞氏が学長予定者に選出された。

4. 学長予定者の決定に係る社会への公表事項について

佐藤議長から、審議資料4に基づき、学長予定者の決定に係る社会への公表事項について、審議願いたい旨発言があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、学長予定者の選考理由欄に最終的に記載する文言については、議長に一任されることとなった。

承認後、議長から、近日中に本学ホームページで公表する旨発言があった。

5. 学長の業績確認結果について

佐藤議長から、審議資料5に基づき、学長の業績確認結果について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、業績確認結果については、後日、和田学長に渡す旨発言があった。

また、学長の業績確認結果については、学長の業績確認に関する細則第7条に基づき、教職員に通知するとともに、大学のホームページ（学長選考会議のページ）で公表することとなっているので、近日中に事務局から通知等いただくこととする旨発言があった。

その他

次回の会議は、3月9日（月）13時10分から開催することとされた。

以 上